# SSDSE-県別推移 の解説



SSDSE-B-2023

- ・SSDSE(教育用標準データセット:Standardized Statistical Data Set for Education)は、データサイエンス教育のための汎用素材として公開している統計データです。
- ・主要な公的統計の地域別データを表形式に編集したもので、欠測データがないので、ダウンロード後、 直ちにデータ分析に使用できます。
- ・SSDSE-県別推移(SSDSE-B)は、様々な分野の都道府県別・時系列データを集めたデータ セットです。

(出典) 総務省統計局「統計でみる都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」

#### SSDSEを授業や講義でお使いになる先生方へ

・SSDSEを配布する際には、この「解説」も一緒に配布していただき、データの出典や単位などについても意識してお使いいただけますよう、お願いいたします。

### データのレイアウト

**縦 (行の数)** 項目情報 (2) + 都道府県 (47) × 年次 (12) = 566 行

横 (列の数) 年次情報(1) + 地域情報(2) + データ項目(109) = 112 列

※ 前年に比べ、データ項目が2項目増加しました(3ページ参照)。



## 収録しているデータ

## 収録地域 47都道府県

#### 地域コード

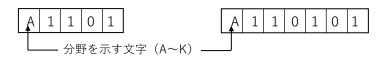
- ・政府統計の総合窓口(e-Stat)では、数字 5 桁の市区町村コードが使われていますが、このデータセットでは、冒頭に「R」を付けた6 桁のコードを使用しています。
- 5 桁の市区町村コード
  R 0 1 1 0 0
  2 桁の都道府県コード
- ※ SSDSE-Bの場合、都道府県を表す地域コードはRnn000となります。 (nnは2桁の都道府県コード)

### 収録項目 総務省統計局「統計でみる都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」 の都道府県データから抽出した 109項目

- ・収録しているデータ項目の一覧は、 $4 \sim 5$  ページの**別表**をご覧ください。 ※ 前年に比べ、データ項目が 2 項目増えました(3 ページ参照)。
- ・別表には、データの出典、単位、収録年次等の情報を掲載しています。
- ・別表の一番左の項目コードをクリックすると、**社会・人口統計体系の項目定義のサイト**が表示され、 詳しい定義や所在源などの情報を見ることができます。

#### 項目コード

- ·社会・人口統計体系と同じ項目コードを使用しています。
- ・分野を示す冒頭 1 文字  $(A \sim K)$  と、4 桁又は 6 桁の数字で構成されています。



## 収録年次 すべての項目について、 2009年度~2020年度の12年分の年次データ

- ・収録年次を統一するため、2021年度のデータがある項目も2020年度までを収録しています。
- ・項目によっては、途中で定義等が変わり、年次間の比較に注意が必要な場合があります。 (詳しい定義は、別表一番左の項目コードをクリックし、**社会・人口統計体系の項目定義のサイト**を参照)

総務省統計局「統計でみる都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」のサイトは、次のとおりです。 SSDSEに収録していないデータもダウンロードできます。

総務省統計局 <a href="https://www.stat.go.jp/data/ssds/index.html">https://www.stat.go.jp/data/ssds/index.html</a></a>
e-Stat <a href="https://www.e-stat.go.jp/regional-statistics/ssdsview">https://www.e-stat.go.jp/regional-statistics/ssdsview</a>

### データ利用上の留意点

## 都道府県庁所在市のデータを収録している項目

・以下の項目については、都道府県全体(合計・平均)のデータではなく、 都道府県庁所在市のデータを収録しています。(例えば「北海道」ではなく「札幌市」)

#### 気象庁観測部「過去の気象データ」を出典とする項目

- ・気象データは、各都道府県庁所在市にある気象台・気象観測所での観測値を収録しています。 ただし、埼玉県は熊谷市、東京都は千代田区、滋賀県は彦根市にある気象台の観測値です。
- ・該当する項目は、「B 自然環境」の5項目です。

#### 総務省統計局「家計調査」を出典とする項目

- ・「家計調査」には都道府県別の集計値はないので、都道府県庁所在市別の集計値を収録しています。(ただし、東京都は「東京都区部」。)
- ・収録データは、二人以上の世帯の月間消費支出額の年平均値です。
- ・該当する項目は、「**L 家計**」の 11 項目です。

## 前年(2022年版)からの変更点

#### 追加した項目

・観光庁「宿泊旅行統計調査」の次の2項目を追加しました。(SSDSE-E にも収録しています。)

G7101 延べ宿泊者数

G7102 外国人延べ宿泊者数

#### データに変更のあった項目

・総務省「推計人口」は、2020 年国勢調査の結果による補間補正がされたため、 2016 年度から 2019 年度の4 年分のデータが変更になっています。

(補間補正について https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2-6.html )

データに変す	変更のあった年次			
A1101~A110102	総人口(合計、男、女)			
A1102~A110202	日本人人口(合計、男、女)	2016 左连		
A1301~A130102	15 歳未満人口(合計、男、女)	2016 年度		
A1302~A130202	15~64 歳人口(合計、男、女)	~2019 年度		
A1303~A130302	65 歳以上人口(合計、男、女)			

・環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」のデータは、一部の県で2019年度が修正されています。

H5609 ごみ総排出量(総量)

H5610 1人1日当たりの排出量

H5614 ごみのリサイクル率

# 別表 SSDSE-県別推移のデータ一覧

- ◎項目コードをクリックすると「社会・人口統計体系」の項目定義のサイトが表示されます。
- ・本SSDSEに収録されていない関連データの入手には、出典の名称を参考に検索してください。

項目 コード	項目名	単位	出典	e-Stat「地域」で入手 できる年次の範囲
Α	人口・世帯			СС 0 <del>Т</del>
A1101	総人口	一人	・国勢調査実施年(5年毎:西暦下1桁0又は5)	1975~2021
	総人口(男)	<del>                                     </del>	総務省統計局	1370 2021
A110102	総人口(女)	人	「国勢調査」人口等基本集計	
A1102	日本人人口	人	・国勢調査実施年以外	
A110201	日本人人口(男)	人	総務省統計局	
A110202	日本人人口(女)	人	「人口推計」	
A1301	15 歲未満人口	人		
	15 歳未満人口 (男)	人		
	15 歳未満人口(女)	人		
A1302	15~64 歳人口	人		
	15~64 歳人口(男)	人		
	15~64 歳人口(女)	人		
A1303	65 歳以上人口	人		
	65 歳以上人口(男)	人		
A130302	65 歳以上人口(女)	人		
A4101	出生数	人	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1980~2020
	出生数(男)	人	「人口動態統計」	
A410102	出生数(女)	人		
A4103	合計特殊出生率	-	※ 合計特殊出生率の 2020 年度のデータは、	1980~2019 Ж
A4200	死亡数	人	社会・人口統計体系には未掲載ですが、	1975~2020
	死亡数(男)	人	人口動態統計から収集・補足しています。	
A420002	死亡数(女)	人		
A5101	転入者数 (日本人移動者)	人	総務省統計局	1975~2021
A510101	転入者数(日本人移動者)(男)	人	「住民基本台帳人口移動報告」	
A510102	転入者数(日本人移動者)(女)	人		
A5102	転出者数(日本人移動者)	人		
A510201	転出者数(日本人移動者)(男)	人		
A510202	転出者数 (日本人移動者) (女)	人		
A9101	婚姻件数	組	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1975~2020
A9201	離婚件数	組	「人口動態統計」	
В	自然環境			
B4101	年平均気温	°C	気象庁観測部	1975~2021
B4102	最高気温(日最高気温の月平均の最高値)	°C	「過去の気象データ」	
B4103	最低気温 (日最低気温の月平均の最低値)	°C	数値は、各都道府県庁所在市の観測値。	
B4106	降水日数(年間)	日	ただし、東京都は千代田区、埼玉県は	
B4109	降水量(年間)	mm	熊谷市、滋賀県は彦根市。	
С	経済基盤			
C3301	着工建築物数	棟	国土交通省総合政策局	1975~2021
C3302	着工建築物床面積	m <sup>2</sup>	「建築着工統計調査」	
C3801	旅館営業施設数 (ホテルを含む)	施設	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1975~2020
C3802	旅館営業施設客室数(ホテルを含む)	室	「衛生行政報告例」	
C5401	標準価格(平均価格)(住宅地)	円/m <sup>2</sup>	国土交通省土地・建設産業局	1976~2021
C5403	標準価格(平均価格)(商業地)	円/m <sup>2</sup>	「都道府県地価調査」	
E	教育			
E1101	幼稚園数	袁	文部科学省総合教育政策局	1975~2021
E1301	幼稚園教員数	人	「学校基本調査」	
E1501	幼稚園在園者数	人		
E2101	小学校数	校		
E2401	小学校教員数	人		
E2501	小学校児童数	人		
E3101	中学校数	校		
E3401	中学校教員数	人		
E3501	中学校生徒数	人		
E3701	中学校卒業者数	人		1975~2020
E3702	中学校卒業者のうち進学者数	人		
E4101	高等学校数	校		1975~2021
E4401	高等学校教員数	人		
E4501	高等学校生徒数	人		

- ◎項目コードをクリックすると「社会・人口統計体系」の項目定義のサイトが表示されます。
- ・本SSDSEに収録されていない関連データの入手には、出典の名称を参考に検索してください。

項目 コード	項目名	単位	出典	e-Stat「地域」で入手 できる年次の範囲
E4601	高等学校卒業者数	人	文部科学省総合教育政策局	1975~2020
E4602	高等学校卒業者のうち進学者数	人	「学校基本調査」	
E6101	短期大学数	校		1975~2021
E6102	大学数	校		
E6201	短期大学教員数	人		
E6202	大学教員数	人		
E6301	短期大学学生数	人		
E6302	大学学生数	人		
E6501	短期大学卒業者数	人		1975~2020
E650110	短期大学卒業者のうち進学者数	人		
E6502	大学卒業者数	人		
E650210	大学卒業者のうち進学者数	人		
	事修学校数	校		1976~2021
E7101	各種学校数	校		1970 - 2021
E7102				
E7201	事修学校生徒数	人		
E7202	各種学校生徒数	人		
F	労働	4.1		
<u>F3101</u>	新規求職申込件数(一般)	件	厚生労働省職業安定局	1975~2021
F3102	月間有効求職者数(一般)	人	「一般職業紹介状況」	
F3103	月間有効求人数(一般)	人		
F3104	充足数 (一般)	人		
F3105	就職件数 (一般)	件		
G	文化・スポーツ			•
G5105	一般旅券発行件数	件	外務省領事局 「旅券統計	1985~2021
G7101	延べ宿泊者数	<u> </u>	<b>観光庁観光戦略課</b>	2009~2021
	外国人延べ宿泊者数	\ \	「宿泊旅行統計調査」	2003 2021
<u>G7102</u>			1日/口/パ1] 形にい列里]	
Н	居住			T
H1800	着工新設住宅戸数	戸	国土交通省総合政策局	1975~2021
H1801	着工新設持家数	戸	[「住宅着工統計」	
H1802	着工新設貸家数	戸		
H1803	着工新設分譲住宅数	戸		
H2600	着工新設住宅床面積	m <sup>2</sup>		
H2601	着工新設持家床面積	$m^2$		
H2602	着工新設分譲住宅床面積	$m^2$		
H2603	着工新設貸家床面積	m <sup>2</sup>		
H5609	ごみ総排出量(総量)	t	環境省環境再生・資源循環局	1999~2020
H5610	1人1日当たりの排出量	g/人日	「一般廃棄物処理事業実態調査」	2005~2020
H5614	ごみのリサイクル率	%		1999~2020
I	健康・医療			•
I510120	一般病院数	施設	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1975~2020
I510120	一般診療所数	施設	「医療施設調査	
I5102	歯科診療所数	施設	- ·· ··	
J	福祉・社会保障	3040		
J2503	保育所等数	所	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1975~2020
J2505 J2505	保育所等定員数	人		1313 2020
				2001~2021
<u>J250502</u>	保育所等利用待機児童数	人	厚生労働省子ども家庭局  「保育所等利用待機児童数調査	2001~2021
12500		ı		107E - 2020
<u>J2506</u>	保育所等在所児数	人	厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)	1975~2020
J2526	保育所等保育士数	人	「社会福祉施設等調査」	2002~2020
L	<b>家計</b> 「※#+」 (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 ) (- 1 )		₩\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	0000 0004
L3221	消費支出(二人以上の世帯)	円	総務省統計局	2000~2021
L322101	食料費(二人以上の世帯)	円	「家計調査」	
L322102	住居費(二人以上の世帯)	円	数値は、各都道府県の県庁所在市の結果。	
L322103	光熱・水道費(二人以上の世帯)	円	ただし、東京都は「東京都区部」。	
L322104	家具・家事用品費(二人以上の世帯)	円		
L322105	被服及び履物費(二人以上の世帯)	円		
L322106	保健医療費 (二人以上の世帯)	円		
L322107	交通・通信費(二人以上の世帯)	円		
L322108	教育費 (二人以上の世帯)	円		
L322109	教養娯楽費 (二人以上の世帯)	円		
L322110	その他の消費支出(二人以上の世帯)	円		
			I.	I.

## SSDSEの一覧

名称	<b>内容</b> (項目数は本資料作成時の最新版)	公開時期
SSDSE-市区町村(SSDSE-A)	市区町村別、多分野データ (1741市区町村×多分野124項目)	2018年から毎年更新
SSDSE-県別推移(SSDSE-B)	都道府県別、時系列、多分野データ (47都道府県×12年次×多分野109項目)	2019年から毎年更新
SSDSE-家計消費 (SSDSE-C)	都道府県庁所在市別、家計消費データ (全国・47都道府県庁所在市×家計消費226項目)	2020年から毎年更新
SSDSE-社会生活(SSDSE-D)	都道府県別、自由時間活動・生活時間データ (全国・47都道府県×男女別×社会生活121項目)	2021年、2023年
SSDSE-基本素材(SSDSE-E)	都道府県別、多分野データ (全国・47都道府県×多分野90項目)	2022年から毎年更新

<sup>・2022</sup>年4月からSSDSEのURLが変わりました。 https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/

# 出典の記載

#### 出典 (citation, acknowledgement)

・本コンテンツを利用する際は、出典を記載してください。

#### (記載例)

- 出典:独立行政法人 統計センター SSDSE-県別推移(https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/)
- 独立行政法人 統計センター SSDSE-B-2023 (<a href="https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/">https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/</a>) を 加工して作成

#### SSDSE-県別推移の解説 (SSDSE-B-2023の解説)

公開:令和5年4月26日

作成:独立行政法人 統計センター <a href="https://www.nstac.go.jp/">https://www.nstac.go.jp/</a>

お問い合わせ先: SSDSE 担当

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19-1

統計センター 統計技術・提供部 技術研究開発課

ssdse\_atmark\_nstac.go.jp (「\_atmark\_」を「@」に置き換えてください)